

群馬県立近代美術館 特別展示

孤高の彫刻家 村山琴泉

村山琴泉《天狗像》木彫 ハラサワコレクション
photo:毛利聡

村山琴泉(1885-1967)は、明治から昭和を生きた前橋出身の彫刻家です。1900年上京し、牙彫家の金田兼次郎のもとで制作を手伝いながら学び、日本美術協会展や東京彫工会展に牙彫を出品して褒状を得るなど、めざましい活躍をみせます。しかし、兵役を終え1910年に帰郷後は木彫に専念、次第に団体展から遠ざかり独自の道を歩むようになりました。牙彫で培った繊細な彫りを活かして肖像彫刻などの注文に応えたほか、「琴仙焼」と称した石彫も考案しました。

彫刻の歴史を多角的にとらえる試みが盛んな今、幸いにもご遺族の努力によって保存され、地元の熱心なコレクターによって蒐集された作品の数々を展示し、孤高の彫刻家と称される村山琴泉に焦点を当てた全国で初めての企画展を開催します。

展覧会のみどころ

村山琴泉の生きた時代に思いを馳せる

彫刻といえば牙彫といわれる明治時代に牙彫家の金田兼次郎に弟子入りします。近年「超絶技巧」として注目される明治期の写実表現を学んだ琴泉の原点に思いを馳せながら作品をご覧ください。

現代によみがえる村山琴泉

兵役を終えて故郷に戻った琴泉は木彫に専念します。生きるためにも芸術を極めるためにも彫刻家であり続けました。自作を写した写真資料を含め、琴泉の全貌を美術館で初めて展示します。

孤高の彫刻家とよばれて

地方ではまだ西洋から伝わる彫刻がどんなものか知る由もなかった時代、明治生まれの県内作家に先駆けて、群馬に彫刻をもたらしました。

会 期 令和8年9月19日(土)～11月8日(日) **会 場** 群馬県立近代美術館 展示室4、5**開館時間** 午前9時30分～午後5時※入館は午後4時30分まで **休 館 日** 毎週月曜日**観 覧 料** 一般 300(240)円、大高生 150(120)円

*()内は20名以上の団体割引料金

*中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその付添1名、群馬県民の日(10/28)に観覧される方は無料

(ただし9月21日、10月12日は開館)、
9月24日(木)、10月13日(火)は休館**関連事業** 当館ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

群馬県立近代美術館
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1
TEL.027-346-5560 FAX.027-346-4064